



Noriko Uetake

Kotomi Saito

Mariko Yoshioka

吉岡真理子と

Ari Onishi

Minori Yasuhara

愛しい仲間たちのコンサート

声楽とピアノで紡ぐ やさしくあたたかな秋の夜

クラシックの名曲とともに 心にそっと灯りをともすひとときを....

2026 **10月31日[土]** 19:00 開場
19:30 開演
小金井宮地楽器ホール 小ホール

JR中央線 武蔵小金井駅 南口 ロータリー前

出演

吉岡 真理子 (声楽・ソプラノ) 安原 実里 (ピアノソロ・ピアノ伴奏)
齋藤 琴美 (声楽・メゾソプラノ) 植竹 典子 (ピアノ伴奏)
大西 亜里 (作曲・ナビゲーター) 高村 真帆 (ピアノ伴奏)

入場料

3,000円 (全席自由) 未就学児入場不可

お問い合わせ先

吉岡真理子音楽企画 | メールアドレス: marikomusic.info@gmail.com
電話: 080-1062-3602

※お問い合わせは、メールでのご連絡を優先いただけますと幸いです。電話は対応できない場合がございます。

チケット取り扱い

- ・小金井宮地楽器ホール 2階事務室デスク (現金のみ)
- ・QRコードから申し込み (クレジット決済、銀行振り込み)
- ※お申し込み後に届くメールがチケット代わりになります。
- ※当日は受付でメール画面をご提示ください。



<https://x.gd/7GBC7>

Program

ヴァヴィロフ作曲
Ave Maria (通称: カッチーニのAve Maria)

マスカーニ作曲
歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より

大西亜里 作詞作曲
木花開邪姫

中原中也作詩 大西亜里作曲
月夜の浜辺

ショパン作曲
エチュード Op.10-12『革命』
他

※曲目・曲順は変更になる場合がございます

主催: 吉岡 真理子 共催: 一般社団法人 ASSN-MOMOKA



吉岡真理子 (声楽・ソプラノ)

国立音楽大学声楽学科卒業。

4歳よりピアノを、高校在学中より声楽を学び、大学卒業後は(財)ヤマハ音楽振興会システム講師、(株)伊藤楽器ピアノ個人レッスン講師に勤務。

1993年から1998年にかけて、千葉県立千葉女子高等学校卒業生(音楽大学卒)によるグループMusica Lunare(ムジカルナーレ)のメンバーとして定期的に声楽ソロでコンサートに出演。

1998年から2000年まで、アメリカ・カリフォルニア州サンノゼ在住。Gorin Music SchoolピアノコースにてMrs.Kabanskayaに師事し、サロンコンサートに定期的に出演。

2013年6月から2020年3月まで、小金井市立緑小学校合唱団の指導に携わる。

2021年9月、高血圧症により脳内出血を発症。2023年、左半身麻痺の後遺症が残るも、以前所属していたコーラスグループKohlmeise(コールマイゼ)に復帰。ピアノ、声楽の音楽活動を再開。アンダンテの会ピアノコンサートに連弾で出演するほか、声楽の個人レッスンを受けるなど研鑽を積んでいる。

これまでに声楽を小玉保陽氏、島田和子氏に、ピアノを小玉萬里子氏、伯田昭子氏、Mrs.Kabanskayaに師事。ソルフェージュ、新曲を小玉保陽氏に師事。

2026年、声楽演奏、クラシックコンサートの主催・企画・運営および声楽指導を行う事業「吉岡真理子 音楽企画」を個人事業主として起業。



齋藤琴美 (声楽・メゾソプラノ)

国立音楽大学声楽学科卒業。

第39期二期会オペラスタジオ本科修了。

第1回スカイパーフェクTV!スーパー・クラシック・オーディション地区大会入賞、東日本ブロック大会出場。

第3回バーゼル国際声楽コンクールプロフェッショナルの部入選。

第6回印西国際音楽コンクールアーティスト部門奨励賞受賞。

第11回下田国際音楽コンクール一般部門4位入賞。

第13回下田国際音楽コンクール一般部門奨励賞受賞。

EDIT SIEGFRIED-SZABO 国際ヴォーカルコンテスト K 部門3位入賞(1.2位なし。)

第46回木内音楽賞受賞。

現在、二期会会員、NPO法人秋田県音楽普及協会おんぶの会会員。聖園学園短期大学非常勤講師。秋田カルチャースクール講師。

コール虹指導者。『花かげ会』楽しく歌を歌う会指導者。齋藤琴美声楽教室主宰。

秋田県を中心に多数のコンサート、リサイタル、オペラ、ミュージカルに出演中。

声楽を小野真弓、曽我榮子、藍野流、土師雅人、市川倫子、藤井多恵子の各氏に師事。



安原実里 (ピアノソロ・ピアノ伴奏)

第25回ヤングアーティストピアノコンクールDグループ銅賞。

第34回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会第4位。

学内選抜による、桐朋女子高等学校音楽科Student Concert、第112回室内楽演奏会(2台ピアノ)に出演。

第24回国際ピアノデュオコンクール演奏部門 一般カテゴリー 第2位。

第25回大阪国際音楽コンクール 2台ピアノ部門 エスポール賞。

岸邊真知子、清水和音、新井博江の諸氏に師事。

2台ピアノを石岡久乃、加藤真一郎の各氏に師事。

現在、桐朋学園大学4年在学中。



植竹典子 (ピアノ伴奏)

国立音楽大学附属高等学校を経て、同大学教育音楽学部(リトミック専攻)卒業。

ピアノ講師として後進を指導。小金井市立緑小学校創立40周年発足のkohlmeise(コールマイゼ)では伴奏を務め18年目を迎える。

緑児童館「乳幼児の広場」にて15年以上、手遊びや見守り活動に従事。2025年には同館へ良好な状態のピアノ導入(寄付)を実現させ、お披露目会を開催。

「聴いてくださる方を楽しませること」を第一に、地域に根ざした演奏活動を大切にしている。

高村真帆 (ピアノ伴奏)

国立音楽大学附属高等学校を経て、同大学器楽学科ピアノ専攻卒業。

在学中より、オペラ・声楽・ヴァイオリン・フルート・トロンボーン・サクソフーン・チューバなどの伴奏を中心に幅広く活動。

日本クラシック音楽コンクール全国大会にて奨励賞受賞。

現在、合唱団の伴奏ピアニストを務める傍ら、ピアノ講師として後進の指導にあたっている。

在学中に吉岡真理子の伴奏者であったことから、今回長い時を経ての久しぶりの共演となる。



大西亜里 (作曲・ナビゲーター)

国立音楽大学声楽学科卒業。桐蔭学園中学・高等学校、慶應義塾高等学校で音楽教師のキャリアを積む。1997年、音大同級生ユニット“アンティカ”を結成し文化放送オーディションで2000組からグランプリを受賞。1999年、テレビ朝日AXEL主題歌「返事」でメジャーデビュー。文化放送「アンティカの恋愛小説」でラジオパーソナリティ抜擢。KONISHIKIと花

キュービッテーマソングを制作し全国ツアー開催。テレビ番組「音革命」で桑名正博のアシスタントMCを務める。楽曲提供は西田ひかる、加護あい、若槻千夏、他。ボイストレーナーとしてIKKO、早乙女太一、MIUなど指導にあたる。

2008年、avexよりテレビ東京・豪腕コーチング主題歌「誰より今」でソロデビュー。阿川佐和子ゴルフ友遊録主題歌「Time goes by」、朝はビタミン主題歌「幸せの言葉」リリース。

暫くの活動休業を経て、2023年「大西亜里 Billboard Live 東京公演」を開催。相田翔子、ダイヤモンドユカイをゲストに迎え満席にし数々のニュースになる。

2024年、島谷ひとみ・秋川雅史など国民的歌手とのコラボを実現。以降、作曲家の道に専念し舞台「おっ母ちゃん」音楽制作。

東京国立博物館「平和への祈り音楽祭」プロデューサー。2026年2月から歴史ミュージカル「小栗忠順」音楽担当。

公式インスタグラム @arionishi